

区役所でも販売！「永福おめでたいギフト」

27日(月曜)より、「永福おめでたいギフト」の販売が、区役所1階の売店「コミュかるショップ」で始まりました。「永福おめでたいギフト」は、永福町商店街振興会(加盟店140、理事長:中島安次)が手掛ける「縁起のいい町<永福町>ブランドアップ大作戦」で生まれた商品等です。出産や結婚などのお知らせや案内に嬉しい「しあわせ切手シート」や、創業80年を超える和菓子店の「福招きセット」など、6点あります。普段は永福町商店街でしか購入することができませんが、31日(金曜)までは、区役所でも購入できます。ぜひ、「永福おめでたいギフト」で「福」を感じてください！

「縁起のいい町<永福町>ブランドアップ大作戦」は、日常の買い物客だけでなく、来街者を増加させ、まちの認知度向上や活性化を図ろうと、永福町商店街振興組合が昨年7月から取り組んでいるプロジェクトです。「永く続く福」という、何とも縁起のいい名前を持ちながら、それを活かしていきれていない現状を変えようと、同組合の理事長、中島安次さん(70)の声かけで始まりました。取り組みとしては、日頃から交流のあるNPOの協力を得て、地域からおめでたい良い話を集めたり、一目でハッピーな気分になれる商店街のシンボルアイコンを作ったり、永福町ならではの商品づくりを行いました。

おめでたい話に「永福稲荷神社に時々現れる白い鳩を見たときには、ラッキーなことがありました」という話が寄せられたことで、約30点応募のあったデザインの中から、シンボルアイコンは鳩があしらわれたものに決定。買物時に入れられる紙袋や提げ札等に使用されています。オリジナル商品では、商店街にある5つの店舗と永福稲荷神社(永福1-24-6)が、それぞれ5人のクリエイターと組み、商品のリニューアルやパッケージのデザインなどを行いました。創業80年を超える老舗和菓子店では、贈答用にまんじゅう・最中を詰め合わせた「福招きセット」を、郵便局では、出産や結婚などの祝い事で使用したい「しあわせ切手シート」を作成。ほかにもアクセサリーなど3点ができました。また、クリエイターの中の一人は、ベンチを製作して永福稲荷神社に置き、白い鳩を待つのに、ちょうどいい空間をつくりました。(商品等の詳細は別紙参照)

中島理事長は、「永福町を訪れる人が増え、地域が活性化することで、<永く続く福>という名前のおり、しあわせな地域づくりをしていきたい」と話しています。

こうした思いのもとにつくられた「永福おめでたいギフト」。本日、区役所で販売が始まったのは、その中の「福招きセット」と「しあわせ切手シート」の2点です。普段は永福町商店街でしか購入することができませんが、区役所でも、31日(金)までの期間限定で購入することができます。

「永福おめでたいギフト」で、ぜひ「福」を感じてください！



「永福おめでたいギフト」販売場所

- ・杉並区役所1階 売店「コミュかるショップ」 1/31(金)まで
(住所)阿佐谷南1-15-1 (営業時間)9:00~16:30 (定休日)土日、祝日
- ・永福町商店街の各店舗 詳細は別添の資料をご覧ください。

【問い合わせ先】

永福町商店街振興組合(理事長:中島) TEL:3323-8101
杉並区交流協会(コミュかるショップ) TEL:5378-8833
総務部広報課 TEL:3312-2111(代表)